

社会福祉法人 八葉会

2025（令和7）年度 事業計画

2025（令和7）年3月12日 理事会

理事長	大門	今津	赤坂	東深津
				

(1) 運営		
1 設置名	社会福祉法人 八葉会	
2 代表者	理事長 金永恵美子	
3 本部所在地	広島県福山市大門町大門325番地	
4 施設	幼保連携型認定こども園 大門未来園（1978年4月1日開園） 福山市大門町大門60-2 幼保連携型認定こども園 今津未来園（2011年4月1日開園） 福山市今津町6丁目2-5 認定こども園 赤坂未来園（2016年4月1日開園） 福山市赤坂町赤坂337 小規模保育所 未来園東深津（2021年4月1日開園） 福山市東深津町3丁目3-14 本郷放課後児童クラブ（2024年10月1日開始） 福山市本郷町1040-1 高島放課後児童クラブ（2025年4月1日開始） 福山市田尻町2248 明王台放課後児童クラブ（2025年4月1日開始） 福山市明王台1丁目2-16	
5 事業内容	第2種 社会福祉事業 （イ）幼保連携型認定こども園の経営 （ロ）一時預かり事業の経営 （ハ）地域子育て支援拠点事業の経営 （ニ）小規模保育事業の経営	
6 理念	基本理念 智恵を未来へ この子にとって より良い環境を創造し 大切な智恵を育てる 行動指針 ・元気に挨拶 明るい笑顔 ・周りをよく見て 進んで行動 基本方針 ・子どもが安心して生活できる環境を創る ・子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ・保護者との信頼関係を大切に、共に育つ 目標 困難に立ち向かえる強さと、人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ・心身ともに健康な子 ・身のまわりの事を自分でできる子 ・人の思いを感じられる子 ・いきいきと自分を表現できる子 ・自分で考え、進んで行動できる子 ショルダーフリーズ 未来（あした） はばたくこの子を今日まもって一緒に歩く	
7 中期事業計画	法人が存続し成長していくために、目指す姿を明確にし、中期的な方針や数値目標を具体化する 4年ごとに作成し、年度ごとに見直しを行う。（2024年度～2027年度）	
8 理事会・評議員会	報告別紙 1 ① 理事会 5月 … 事業報告・決算・定時評議員会の招集・監事監査報告・理事・監事候補者の選定・評議員選任解任委員の選任 6月 … 理事長の選定・評議員候補者の選任 12月… 補正予算・理事長報告・監事監査報告 3月 … 補正予算・事業計画・当初予算・理事長報告 ② 評議員会 6月 … 理事・監事の選任・事業報告・決算・監事監査報告・事業計画 ③ 評議員選任・解任委員会 6月 … 評議員の選任	
9 監査	① 監事監査 年2回 ② 内部監査 主幹保育教諭・指導保育教諭（副主任）が各園年2回監査を実施し、園長・副園長が各園年1回視察する ③ 行政監査 福山市の保育指導課により各園年1回実施される ④ 外部監査 予定しない	
10 会議	① 経営会議 各園の園長と副園長が経営や人事等について話し合う ② 主幹会議 各園の主幹・指導保育教諭（副主任）が保育やマニュアル整備について話し合い、各園の視察・内部監査を行う ③ 職員会議 毎週1回、保育や行事について協議や研修報告等を行う。2部制で行い、出席できない職員は議事録を閲覧する ④ 保育会議 毎週1回、クラスの主担が保育や行事、クラスの様子等について話し合う。その他の職員は議事録を閲覧する ⑤ 給食会議 毎月1回、調理員および園長、保育教諭が給食、食育等について話し合う。納入業者とも年2回話し合いを行う ⑥ 児童クラブ会議 毎月1回、各児童クラブの支援員が児童クラブの運営状況や支援について話し合い連携を図る ⑦ 事務会議 各園の事務員が事務や会計について話し合う	

⑧ イマこそ会議	各園で毎週1回、インシデント、マニュアル等について担当職員が話し合う
11 法人移管	公募があった場合は移管先の立地と資金等を勘案して積極的に対応する
12 新規施設	公募があった場合は新規施設の開設を検討する（小規模保育所など）
13 新規事業	公募があった場合は応募を検討する（放課後児童クラブなど）
14 当年度重点計画	・ 理念の共通理解を深め、保育・教育の質や専門性の向上を図る ・ 職員が自らの成長のために向上心を持ち、組織への参画意識を高める ・ 少子高齢化、勤労人口の減少等の社会情勢を的確に把握・分析し、時代の変化に即した柔軟な法人経営に努める

(2) 認定こども園・小規模保育所

1 特別保育事業

大門未来園

・延長保育・障がい児保育・休日保育（一時預かり・子育て支援）

今津未来園

・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター・児童クラブ

赤坂未来園

・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター

未来園東深津

・延長保育・障がい児保育（一時預かり・子育て支援）

2 定員

大門未来園

140名（うち1号10名）

今津未来園

150名（うち1号10名）

赤坂未来園

100名（うち1号10名）

未来園東深津

19名

3 教育及び保育日数・保育時間

・大門未来園は全日開園（365日）

・今津未来園・赤坂未来園・未来園東深津は月～土曜日（日祝祭日を除く297日）

開園時間

7時 00分

～

19時 00分

2号

3号

標準時間

7時 00分

～

18時 00分

延長保育

18時 00分

～

19時 00分

短時間

8時 00分

～

16時 00分

延長保育

7時 00分

～

8時 00分

16時 00分

～

19時 00分

1号

設定教育時間

9時 00分

～

13時 00分

預かり保育

7時 00分

～

9時 00分

13時 00分

～

19時 00分

長期

休み

夏休み

8月 1日

～

8月 31日

冬休み

12月 24日

～

1月 6日

春休み

3月 27日

～

4月 6日

4 年齢別児童数(予測)

()1号

大門未来園

今津未来園

赤坂未来園

未来園東深津

4月

10月

3月

4月

10月

3月

4月

10月

3月

4月

10月

3月

0歳児

3

14

17

7

14

20

3

5

9

3

6

6

1歳児

23

23

23

20

20

20

15

15

15

8

8

8

2歳児

24

26 -(1)

25 -(1)

22

22

22

15

15

15

8

8

8

3歳児

26 -(3)

26 -(2)

26 -(2)

25 -(3)

25 -(3)

25 -(3)

23 -(3)

23 -(3)

23 -(3)

4歳児

27 -(5)

27 -(5)

27 -(5)

25 -(3)

25 -(3)

25 -(3)

24 -(3)

24 -(3)

24 -(3)

5歳児

26 -(3)

26 -(3)

26 -(3)

26 -(3)

26 -(3)

26 -(3)

25 -(5)

25 -(5)

25 -(5)

計

129 -(11)

142 (12)

144 (12)

125 -(9)

132 -(9)

138 -(9)

105 -(11)

107 -(11)

111 -(11)

19

22

22

5 各園の事業計画

大門未来園

・五感を使って、感性を磨く。

・伝統を大切にしながら、新たな視点からの柔軟な保育づくり

・遊びを通して子どもの主体性を育み、心が動くような発見や感動を積み重ねる

今津未来園

・和(わ)やかに話(わ)を深め結んだものを輪(わ)ぐ。

・互いに思いやりみんなで協力する態勢。

・子ども、職員、保護者、地域と調和する保育。

赤坂未来園

・人・もの・自然・社会とのかかわりを深めていく中で、共に育つ

・共鳴（環境に関わって感じる）

・共創（環境に関わって新しい考えを産みだし、チャレンジする）

未来園東深津

・信じる力は繋がる力

・保護者・保育士・調理師・地域が互いを信じ、笑顔で繋がる

・子どもたちの「今、このとき」に寄り添った支援をし、人の思いを感じる心といきいきと自分を表現する力を育む

6 全体的な計画

計画別紙1

「全体的な計画」とは、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた質の高い教育・保育内容を目指して、各園の全体像を包括的に示したものである。また、子どもの学びの連続性を意識した具体的な幅広い保育内容や園の特色、保護者支援や地域子育て支援、人権・保健安全計画なども示し方向性を明確にしている。年間計画、月案、週案で各クラスの保育を具体化していく

7 教育・保育・食育・連合

・前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する

・各園の5歳児クラスの交流会を年2回行う

報告別紙2

報告別紙3

3/8

8 年間行事	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する
9 子育て支援事業	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する
10 児童クラブ(今津)	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する
11 休日保育(大門)	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する
12 安全点検及び防災対策	① 訓練 ・防災訓練 毎月1回実施（火災・地震・水害）、火災総合訓練 ・防犯訓練 年3回程度 ② インシデント・アクシデント インシデントが起きた際には、インシデントレポートの作成を行う。重要度を図るため点数化し、点数が高いものはイマコそ会議で事故分析と改善策の話し合いを行う。病院に行った、苦情につながったなど特に大きなアクシデントが起きた際には事故報告書を作成し事故原因や事故発生時・後の対応の検証、そして再発防止に向け、中長期的な経過報告や改善策の検証を行う。話し合った内容は職員会議で共有する ③ 安全点検 ・自主点検 毎月1回各クラス職員がクラスの点検を行い、他のクラスの確認も行う(相互チェック) ・遊具点検 大型遊具の安全点検は年1回、業者による点検を行う ・法定点検 年2回、外観点検・機能点検で、消火器具・避難設備器具・警報設備器具の種別で点検を依頼する ④ 事業継続計画 (Business Continuity Planning) 自然災害、大火災など危機的な状況に、被害を最小限に抑え早期復旧を図るため、事業継続計画を策定している。災害に備えて日常的に行うべき活動や、緊急時でも事業継続するための手段などを決め、法人全体で共有し定期的に見直しを行う
13 保健衛生	① 衛生管理 ・日々の清掃や消毒、衛生管理に努める。害虫駆除を毎月定期的に行う ・保健衛生マニュアルに基づき、職員全員に研修を実施する ② 感染症対策 ・子どもおよび職員の手洗い・うがいの励行と、園内の消毒の徹底を図る ・情報の収集および共有をする。感染症が発生した場合は速やかに周知する。必要に応じて行事の内容変更や中止を検討する ③ 児童健康管理 ・日本スポーツ振興センター加入 ・医科歯科検診(年2回)、尿検査(年1回)、身体測定(月1回)、聴力視力検査(4歳児のみ)
14 地域交流	・子育てサークル(保育体験・給食体験・リトミックなど) ・地域行事への参加(学区運動会・敬老会など)・デイケアハウス訪問・園行事への招待(発表会・もちつきなど) ・小学校との交流・中学校チャレンジウィーク・高校生職業体験の受け入れ ・警察・消防と連携(防犯・防火訓練・防火パレード)・交流館との連携 ・ほいくの園…月1回 おでかけ保育を市内の9保育所・園と共催(大門のみ)
15 実習・ボランティアの受け入れ	・実習・ボランティアの受け入れを積極的に行う。体験終了後にはアンケートを実施し、職員採用や職員資質向上に活用する
16 保護者・苦情	報告別紙4
① 連携	・個人面接・保育参観・懇談会・保護者会・アンケートの実施・園だより・クラス便りの発行など ・メール配信システム(SECOM)を活用して、保護者へ情報発信を即時に行う。 ・乳児を対象にしたおもつのサブスク(希望制)を導入し、保護者の負担軽減を図る ・保育ICTシステムの入れ替えを行い、おたよりや請求書のデータ配信や連絡用アプリの導入を検討する ・ホームページのリニューアルを行い、園の広報活動を充実させる
② 個人情報	個人情報管理マニュアルに基づき、園児や職員に関する書類などの管理を徹底する
③ 苦情・意見	・保護者が気軽に意見や要望を出せるように、意見箱の設置 ・苦情処理マニュアルに基づき、苦情の受付から解決まで迅速に対応する
④ 育児相談	・保護者の悩みや思いに寄り添い、子育て支援を行う。 ・ケースによっては、子育て支援課やこども家庭センターなどとも連携していく

17 外部委託

- ① 体育教室 幼児活動研究会に委託し、月2回3～5歳児クラスを対象に体操教室を行う
- ② 英会話 Global Investmentに委託し、月2回2～3歳児クラスを対象に英会話教室を行う

18 職員数 4月1日現在。（非常勤及び派遣職員は常勤換算して算定する。育休・産休職員も含める。）

	大門未来園						今津未来園					
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計
正規	2	16	3	1		22	2	12	1	1		16
常勤		2				2		1	1			2
非常勤		14(10.2)	3(1.1)		③	17		16(11.8)	3(1.5)	1(0.5)	③	20
派遣			1			1			1			
計	2	32	7	1			2	29	6	2		

	赤坂未来園						未来園東深津					
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計	園長・副	保育士	調理員	事務・他	嘱託医	計
正規	2	12	2			16	1	4				5
常勤		1				1		2	1			3
非常勤		7(4.5)	3(1.8)	5(3.2)	③	15		2(1.1)	1(0.4)	1(0.4)	②	5
派遣				1(0.4)		1						0
計	2	20	5	6			1	8	2	1		

19 職員処遇

① 職員給与

- ・給与規程及び臨時職員の任用規程に基づいて支給する。当月末締め、当月25日払い
- ・人事院勧告があった場合は、給与規程に改定し差額支給を行う

② 職員賞与・処遇改善手当

- ・期末勤勉手当は2ヶ月分を支給する（毎月0.1667ヶ月分を引き当てる）（6月12月正規職員）
- ・処遇改善手当Ⅰがある場合は、交付金の額に対応した額を算定し支給する
- ・処遇改善手当Ⅱがある場合は、リーダーに任用された職員へ交付金の額に対応した額を毎月支給する
- ・処遇改善手当Ⅲにより基本給を3%加算しているが、前年度分の交付金の残額がある場合は算定し支給する
- ・処遇改善手当Ⅱが適用されない園長・地域子育て支援専門員に対して、処遇改善手当Ⅰを毎月定額支給する

③ 有給休暇 有給休暇の計画付与を引き続き行う。3ヶ月ごとに2～4日程度の有給休暇を勧奨を行う

④ 健康管理 健康診断（年1回）・腸内細菌検査

⑤ 人事考課 360°評価の結果と勤務形態等を基に算定した360°評価手当を支給することがある 法人内留学制度の導入を行う（希望者のみ）

⑥ メンター制度 新人職員に1人1人にメンターをつけ、人材育成や職員の定着を図る

⑦ 福利厚生 正規職員はソウエルクラブに加入する

法人主催の懇親会への参加費の補助を行う

職員旅行は旅費の2分の1程度を補助をする（上限あり）

勤続年数が10年以上の正規職員に対して、記念品（5万円相当）を贈呈する

20 職員採用 6月から採用試験を毎月第3土曜日に各園持ち回りで実施

21 職員研修

- ・職員と管理職が面談して、個人の年間研修計画を策定。これに応じて研修を実施する
- ・OFF-JTの活用…保育士等キャリアアップ研修、八葉会研修、新人研修など
- ・OJTの推進…クラス内、園内での指導・育成を計画的に行う。オンラインやオンデマンド研修を活用し、全職員が学べる環境を作る
- ・SDSへの支援…職員が自ら学びたいことを学べる環境を整備する
- ・百万石に委託し、和太鼓や合奏などの指導法を研修してもらう

22 第三者評価・自己評価

- ・毎月、自己チェック表を基に自己評価を行う
- ・各園でグループに分かれ、自己評価について話し合いを行う。内部監査人が、グループリーダーから自己評価の聞き取りを行う

(4) 放課後児童クラブ

1 委託期間

本郷放課後児童クラブ	2024（令和6年）10月1日	～	2027（令和9年）3月31日	（2024（令和6年）6月28日契約）
高島放課後児童クラブ	2025（令和7年）4月1日	～	2028（令和10年）3月31日	（2024（令和6年）12月11日契約）
明王台放課後児童クラブ	2025（令和7年）4月1日	～	2028（令和10年）3月31日	（2024（令和6年）12月11日契約）

2 開設日及び開設時間

月曜日から土曜日までおよび学校代休日（お盆8/13～15、年末年始12/29～1/3を除く）

	学期中（月～金）	土曜日	代休日・長期休み（月～金）
開設時間	下校 ～ 18時 00分	8時 30分 ～ 17時 00分	8時 30分 ～ 18時 00分
早朝時間		8時 00分 ～ 8時 30分	8時 00分 ～ 8時 30分
延長保育	18時 00分 ～ 19時 00分	17時 00分 ～ 18時 00分	18時 00分 ～ 19時 00分

3 利用登録児童数(予測)

	本郷児童クラブ				高島児童クラブ				明王台児童クラブ			
	4月	春休み	夏休み	10月	4月	春休み	夏休み	10月	4月	春休み	夏休み	10月
1年生	17	2	2	17	12	1	1	12	11	2	3	11
2年生	12	0	0	12	19	1	1	19	13	2	2	13
3年生	7	3	2	7	16	0	1	16	13	2	2	13
4年生	6	1	1	6	5	0	1	5	7	2	2	7
5年生	0	1	0	0	8	0	1	8	4	2	2	4
6年生	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1
計	42	8	6	42	61	2	6	61	49	10	11	49

4 各児童クラブの事業計画

報告別紙5

- ・子どもの生活の連続性に配慮した情報交換や情報共有など積極的に連携を図り安心できる居場所づくり
- ・生活習慣の自立、自主的に動ける集団づくり
- ・友だちの良さに気づき、友だちを思いやることができる協調性のある集団作り
- ・マニュアルの確認などを行いながら、児童クラブ間の連携を密に行う

5 小学校との連携・行事および地域交流

- ・小学校側との連携は支援員が行う。
- ・交流館との連携・地域行事への参加
- ・クッキング、各月誕生会、新入生歓迎会、卒業・進級祝い会、お楽しみ会（クリスマス会・夏祭りなど）

6 防災・安全対策および感染症対策

① 防災対策

- ・防災訓練…年3回実施（火災・地震・水害・防犯）
- ・災害や気象警報が発令され小学校が休校になった場合、また福山市からの緊急メールが届いた場合はクラブも休会となる

② 安全対策

- ・施設設備点検・日々の清掃
- ・インシデントが起きた際には、インシデントレポートの作成を行い、職員間で情報共有を行う
- ・児童は保障制度の「放課後安心プラン」に加入する
- ・怪我や物品破損があった場合は、保育施設課へ報告する

③ 感染症対策

- ・児童および職員の手洗い・うがいの励行と、施設内の消毒の徹底を図る。小学校との連携を取りながら対応していく
- ・情報の収集および共有をする。感染症が発生した場合は保護者に周知する。必要に応じて行事の内容変更や中止を検討する

7 保護者・苦情

- ① 連携 連絡帳・保護者会・アンケートの実施・お便りの発行など
- ② 個人情報 個人情報管理マニュアルに基づき、児童に関する書類の管理を徹底する
- ③ 苦情・意見
 - ・保護者が気軽に意見や要望を出せるように、意見箱の設置
 - ・苦情処理マニュアルに基づき、苦情の受付から解決まで迅速に対応する
 - ・ケースによっては、小学校や福山市保育施設課などに相談する

8 職員数 4月1日現在。(非常勤及び派遣職員は常勤換算して算定する。)

	支援員	みなし 支援員	補助員	計
正規	1			1
常勤	2(1.5)			2
非常勤		2(1.3)	6(1.9)	8
派遣				
計	3	2	6	

9 職員処遇

① 職員給与・職員賞与

- 全体 ・給与規程及び臨時職員の任用規程に基づいて支給する。当月末締め、当月25日払い
- 正規 ・人事院勧告があった場合は、給与規程を改定し差額支給を行う
・期末勤勉手当は2ヶ月分を支給する（毎月0.1667ヶ月分を引き当てる）（6月12月）
・処遇改善手当Ⅱの対象外となるため、管理職正規職員に対しては毎月手当を定額支給することがある
- 常勤 ・放課後児童支援員について、週30時間勤務の常勤臨時の給与表を新たに設ける
・処遇改善手当の対象外となるため、月給に加算して支給する
- 非常勤 ・処遇改善手当の対象外となるため、時給に加算して支給する

- ② 有給休暇 有給休暇の計画付与を引き続き行う。3ヶ月ごとに2～4日程度の有給休暇を勧奨を行う

- ③ 健康管理 健康診断（年1回）

- ④ 人事考課 360°評価の結果と勤務形態等を基に算定した360°評価手当を支給することがある

- ⑤ 福利厚生 正規職員はソウエルクラブに加入する
職員旅行は旅費の2分の1程度を補助をする（上限あり）
法人主催の懇親会への参加費の補助を行う

10 職員研修

- ・ 職員ミーティングの充実。児童クラブ間の情報共有
- ・ マニュアルの確認・周知
- ・ OFF-JTの活用…市役所主催の研修、八葉会研修、新人研修など
- ・ OJTの推進…オンラインやオンデマンド研修を活用し、全職員が学べる環境を作る
- ・ 自己評価の実施

(5) 事務・会計

1 事務全般

- ・事務・人事管理・運営の簡素化及び適正化を図る
- ・本部機能の強化(人事管理・経営の適正化を強化する)
- ・会計や内部統制機能の整備、各園の相互チェック機能の確立を図る
- ・業務改善のため、ICTを積極的に取り入れていく。

2 歳出計画

報告別紙6

① 人件費 70%に抑制することを指標とする。(目標としない)

② 施設整備・修繕・固定資産取得

大門 未来 園	子育て支援棟前の整備工事	5,000,000	今 津 未 来 園	スチームコンベクション	1,400,000
	菜園の整備工事	2,000,000		乳児トイレ・男児トイレ仕切り版	700,000
	遊具用倉庫の設置工事	1,000,000		乳児棟乳児用トイレ修繕工事	700,000
赤 坂 未 来 園	平太鼓、平太鼓用折り台	1,100,000	未 来 園 東 深 津		

③ 契約（100万円以上） なし

④ 法人内借入・繰入

- ・処遇改善手当 … 支給額に応じて園間で流用する。
- ・賞与引当金 … 異動する正規職員の賞与引当金を園間で繰入する。
- ・本部繰入金 … 大門未来園（15万）、今津未来園（15万）、赤坂未来園（15万）、未来園東深津（5万）
- ・拠点区分間借入金 … 赤坂から本部へ（400万円）、本部から本郷・高島へ（各200万円）

⑤ 借入金償還

- ・福祉医療機構へ返済 … 大門未来園（183万円）、今津未来園（344万円）、赤坂未来園（267万円）

⑥ 本部

- ・理事・監事及び評議員の報酬の計上
- ・給料・社会保険料・保育料等の合算と支出を統括
- ・放課後児童クラブ委託費の管理

[illegible]

2025(令和7)年度 今津未来園の全体的な計画 (教育及び保育)

基本理念		智慧を未来へ				困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる		今年度の 主な取り組み		和 【わ】		●和(わ)やかに話(わ)を深め 結んだものを輪(わ)ぐ ●互いに思いやり ●みんなで協力する姿勢 ●子ども、職員、保護者 地域と調和する保育			
基本方針		この子にとってより良い環境を創造し、大切な智慧を育てる				目標									
各年齢の年間目標		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児			
		○落ち着いた雰囲気の中で欲求を満たし、情緒の安定を図る ○一人ひとりの豊かな個性、愛着関係を育む ・生活リズムを重視し、生理的欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る ・子どもの自我を見守りながら必要に応じて気分転換できるように関わる ・発達に合った活発な身体活動		○身の回りのことに興味関心を示し、探索活動を楽しむ ○保育教師等や友だちの真似をしたり、自分のことをしようとする ・生活リズムが整う ・心の安定と自分の思いの表出 ・運動機能の発達		○基本的な生活習慣を身につけ、自分の思いを言葉で表す ○活動範囲を広げ、歩く・走る・跳ぶなどの基本的な運動機能や指先の機能の発達 ・適度な運動と休息 ・自我を大切にしたい関わり ・運動、指先の機能の発達 ・排泄の確立		○健康、安全に必要な基本的な生活習慣を身につけ、自信をもつてのびのびと行動する ○自分の気持ちを表現するとともに、人の思いを感じ心を通わせる ・基本的な生活習慣の確立 ・主体性を育てるかわり ・基本的な生活習慣が身につく ・思いの表出と相手の思いの受容 ・身近な環境への興味・関心 ・生活の中で必要な言葉の理解 ・感性の充実 ・食材への興味・関心		○自分なりに考え、生活やあそびを通して、達成感や味わい自信をもって行動する。 ○お互いを認めたり励ますなど関わりを広げ、集団で行動し、充実感を味わう。 ・運動と休息のバランスと調和 ・自己肯定感の確立と他者の受容 ・健康への関心 ・仲間との深いつながり ・社会事象への関心の高まり ・伝える力、聞く力の獲得 ・豊かな感性による表現 ・食材・調理への興味関心		○集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる中で、自信を持ち、目標に向かって試行錯誤しながら行動する。 ・健康・安全への意欲を持つ ・心身の調和と安定により自信を持つ ・健康増進とさらなる挑戦への意欲向上 ・思考力・判断力の育成と他者への思いやり ・社会・自然事象、数量や図形、簡単な文字・標識への関心 ・言葉による伝えあいとその内容理解 ・相手の気持ちの受容 ・ダイナミックな表現 ・目的に向かい協力、感動の共有 ・菜園活動やクッキングなどを通して食への関心と感謝			
教育・保育内容(めざす子どもの姿)															
人権計画		○困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる				主な教育と保育事業		子育て支援センター・児童クラブ(小学校長期休業日中) ・延長保育・一時保育・預かり保育(1号)		会議		・職員会議、保育、主担会議 ・イマコ会議(ヒヤリハット) ・経営会議 ・主幹会議・事務会議			
保健計画		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる				特色のある教育・保育		和太鼓・英会話・リトミック・異年齢児保育・体操教室 ・地域交流(昔ながらの遊び、読み聞かせ、菜園活動等) ○発達段階や特性を理解し、適切な関わり方や環境を考え支援していく		職員研修 自己評価		・リトミック・運動あそび研修・教育アドバイザー ・外部研修(八葉会)・和太鼓研修 ・自己評価(チェックリスト)			
安全計画		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる ○防災訓練を通して安全を意図する力・状況を判断する力を付ける				気になる子どもへの配慮									
保護者支援 (家庭との連携)		○保護者の思いを受け止め、共に協力し合いながら信頼関係を築いていく				小学校との連携		○小学校のスタートを安心して迎え期待を持てるようにする ○培ってきた学びを連続させ小学校へ円滑につなぐ		主な行事		・入園式・子どもの日の集い・人形劇・職業体験 ・夏祭り(七夕会)・いきいき交流会(敬老会) ・人権学習・異年齢児学・運動会・発表会・遠足 ・クリスマス会・とんど・作品展・防災イベント ・感謝の会・誕生会・参観日・福祉施設への訪問 ・相互交流 ・5歳児の法人内交流・移動動物園			
子育ての支援 (主に未就園児)		○地域の子育て支援センターとして、親子で楽しめる内容を企画したり育児相談などを行う				地域連携		つながりを広げる							

2025(令和7)年度 赤坂未来園の全体的な計画 (教育及び保育)

基本理念		智慧を未来へ			困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		今年度の主な取り組み		共通 ●人・もの・自然・社会とのかかわりを深めていく中で、共に育つ ●共鳴（環境に関わって感じる） ●共創（環境と関わって新しい考えを産みだし、チャレンジする）			
基本方針		この子にとってより良い環境を創造し、大切な智慧を育てる ○子どもが安心して生活できる環境を創る ○子どもたちが無限の可能性を引き出す ○保護者との信頼関係を大切に、共に育つ			目標							
年齢		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		
各年齢の年間目標		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		
		○落ち着いた環境の中で、情緒の安定した生活ができるよう、信頼関係や愛着関係を築く		○人との関わりの中で周囲への関心や好奇心を育てる		○友だちとの関わりを深め、言葉のやり取りを楽しむ		○あそびや経験を通して友だちとの関わりを広げていく		○保育教諭等や友だちとの関わりを深め、友だちとの気持ちに気づき、集団で行動できるように育てる		
教育・保育内容（めざす子どもの姿）		養護		生命の保持		○家庭と連携しながら、一人ひとりに合わせた生活リズムを作り、快適に過ごす。 ・安心できる豊かな環境のもとで、保育教諭等との愛着・信頼関係を築く。		・安全に活動できるようにする ・自分の気持ちを安心して表現できるように関わる		・自分の体に関心を持ち、健康や安全を自ら気を付けられるようにする ・自己肯定感をはぐくみ、自信につなげる		
		健康		○安全に配慮してもらいながら、体を十分に動かす楽しさを得る		・簡単な身の回りのことを自分でしようとする		・生活に必要な習慣を身につけ、自ら意欲的に行動しようとする		・身体全体の協応運動ができるようになる		
教育		人間関係		・身近な人とともに、安心して過ごす		・友だちへの関心をもつ		・友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る		・友だち関係を探める		
		環境		・いろいろな玩具の中から好きな玩具をえらびあそぶ		・好奇心や探求心を高める		・身近な動植物に関わり楽しむ		・季節を楽しむ中で、起きている自然現象への興味関心を広げる		
表現		言葉		・喃語や指さしの中でやりとりを楽しみ、思いを伝える		・「～してから～しようね」などの生活の場面で、見通しをもって行動できる		・ことばのやりとりを楽しむ		・ことばの意味や使い方を表し表現する		
		食育		・表情や手足・体の表現などで、自分の思いを表現する		・色々な素材に触れてあそびを楽しむ		・ことばやからだを使って表現する		・豊かな感性と表現の育ち		
食育		食育		・いろいろな食材に慣れる ・食べる意欲をもつ		・楽しく食事をすすめる		・食事に必要な習慣を知る		・食材に興味をもつ ・食事の仕方が身につく		
		食育		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		
人権計画		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		○困難に立ち向かえる強さと人の痛みをのわけるやさしさをもつ子どもを育てる		
保健計画		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる		
安全計画		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる ○防災訓練を通して、安全を認識する力・敬服を判断する力を身につける		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる ○防災訓練を通して、安全を認識する力・敬服を判断する力を身につける		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる ○防災訓練を通して、安全を認識する力・敬服を判断する力を身につける		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる ○防災訓練を通して、安全を認識する力・敬服を判断する力を身につける		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び、健康増進をはかる ○防災訓練を通して、安全を認識する力・敬服を判断する力を身につける		
保護者支援（家庭との連携）		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		
子育ての支援（主に未就園児）		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		

2025(令和7)年度 未来園東深津の全体的な計画 (養護及び保育)

基本理念		智慧を未来へ		目標	困難に立ち向かえる強さと 人の痛みがわかるやさしさをもつ子どもを育てる	今年度の 主な取り組み	繋 【つながる】 ●信じる力は繋がる力 ●保護者・保育士・調理師・ 地域が互いを信じ、笑顔で 繋がる ●子どもたちの「今、このとき」 に寄り添った支援をし、人の 思いを感じる心と、いきいき と自分を表現する力を育む
基本方針		この子にとってより良い環境を創造し、大切な智慧を育てる					
年齢		0歳児		1歳児		2歳児	
各年齢の年間目標		○信頼関係・愛着関係を築く ○安全で清潔な環境の中で健康に過ごす ○家庭との連携を密にし共に歩んでいく		○甘えや欲求を満たす ○興味や関心を大切にすること ○他児に関心をもち、つながりを楽しむ ・生活リズムの形成		○基本的な生活習慣の形成 ○遊びのルールを知る ○基本的な運動機能や指先の機能が充実する ・自我の育成	
養護	生命の保持	【低月齢】・家庭と連携し、健康状態を把握する 【高月齢】・自分でやりたいという気持ちを育てる		・信頼関係のもと、欲求などの思いを表す		・自由な表現と豊かな感性の育ち	
	情緒の安定	【低月齢・高月齢】 ・スキップををし、情緒の安定を図る		・簡単な身の回りのことを自分でしようとする		・運動、指先の機能発達 ・健康、安全な生活に必要な習慣の形成	
保育	健康	【低月齢】・清潔にし、心地よさを感じる 【高月齢】・生活リズムを身につける		・周囲の人への興味・関心		・自己主張の表出 ・友だちとの関わり合いの増大	
	人間関係	【低月齢】・愛着関係を築く 【高月齢】・保育者、友だちとのやりとりを楽しむ		・身の回りの事への興味・関心		・自然現象への積極的なかわり	
表現	言葉	【低月齢】・意欲的に発語しようとする 【高月齢】・簡単な言葉を使おうとする		・言葉の獲得と話し始め		・言葉のやりとりの楽しさ	
	表現	【低月齢・高月齢】 ・意思や欲求を表情や身振りで伝える ・リズムに合わせて身体を動かす		・歌や表現することへの興味・関心		・イメージの膨らみ	
食育	食育	【低月齢】・離乳食を進め、食物に親しみをもち 【高月齢】・食具を使い自分で食べようとする		・食具を使い、自分で食べる		・食事マナーへの興味・関心	
人権計画		○人の痛みがわかるやさしさをもつ子どもを育てる		主な教育と保育事業		会議 ・会議・給食会議・イマコ会議 ・経営会議・主任会議・事務会議	
保健計画		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる		特色のある保育		職員研修 自己評価 ・外部研修・園内研修(実会研修・職員研修) ・自己評価(チェックリスト)・メンター制度 ・運動あそび研修・百万石(和太鼓)	
安全計画		○安心・安全な環境の下、身体を動かし健康増進をはかる ○防災訓練を通して安全を意識する力・状況を判断する力を付ける		気になる子どもへの配慮			
保護者支援 (家庭との連携)		○保護者の思いを受け止め、子どもの様子を伝え合い、信頼関係を築く		連携園とのつながり		主な行事 ・入園式・誕生会(毎月)・参観日(はじけまわりの会) ・地域交流・祖父母交流会・遠足・園外保育・園庭遊び指導 ・夏祭り・クリスマス会・お正月あそび・ミニ発表会 ・豆まき・春を迎える会・お別れ会・卒園式	
子育ての支援 (主に未就園児)		○地域の子育て中の保護者がサークルに参加する事で、親子で触れ合う楽しさを知ったり、悩みを話せる場にする		地域連携			

保育内容(めざす子どもの姿)